

里山の除伐で景観を取り戻した事例

事業名：里山林整備事業（景観保全型）

市町名：廿日市市

取組のきっかけ・経緯

・頂上展望台からの眺望が悪くなっており、登山者や地元住民から里山林整備を要望されていた。

今後の展開

・令和2年度に整備できなかった箇所について、継続して里山林整備を実施していく。
・地元町内会等に協力してもらい、草刈りや除伐等を実施し、景観保全に努める。

取組の内容

- ・事業主体：廿日市市
- ・実施場所：廿日市市大野字経小屋
- ・業務委託先：有限会社安田林業
- ・業務量：1.35ha
- ・業務金額：2,090,000円
- ・業務期間：令和3年1月4日～2月2日

取組後の感想

【良かった点】

・里山林整備を実施したことで、頂上展望台から美しい瀬戸内海や中国山地の山並みを見渡せるようになった。
・倒木や枯損木を撤去したことで、安全に登山できるようになった。

【悪かった点】

・今後、景観を維持していくため、地元からの協力が欠かせない。



森林整備体験を通じ、子どもたちがふるさとの自然への親しみや愛着を育むきっかけを作った事例

事業名：森林・林業体験活動支援事業

市町名：廿日市市

取組のきっかけ・経緯

・廿日市市内の団体から、遊びを通じて子どもたちに山への愛着を持ってもらい、好きな山だからこそ、自分たちで山を整備し、環境を良くしていこうという気持ちを育んでもらえるような体験活動をしていきたいと要望があり、活動に対して補助を行った。

今後の展開

・現在活動の場として利用している花見山森のあそび場を、将来的には小学校や幼稚園の校外学習の場として提供し、より多くの子どもたちに活用してもらえようになりたい。
・様々な分野の指導者を呼び、活動の幅を広げていきたい。

取組の内容

- ・事業主体：みやうち冒険あそび場の会
- ・実施場所：廿日市市宮内字高通（花見山森のあそび場）
- ・事業量：活動回数 7回
参加者数 129名
- ・実施内容：里山林整備体験
木製品作製体験
- ・業務金額：488,794円
- ・事業期間：令和2年7月10日
～令和3年3月7日



取組後の感想

【良かった点】

・予算を確保できたことで、専門知識を持った指導者を呼ぶことができ、子どもたちに詳しくわかりやすい指導を行うことができた。
・活動を通じて、子どもたちが故郷の自然に興味を持つようになった。

【悪かった点】

・活動場所（花見山森のあそび場）に隣接する山林の地権者にあいさつができておらず、子どもが私有地に入ってしまうと、トラブルが生じる可能性がある。

